

の処理を実施しています。

福祉部門

Q 生活保護支給者は何世帯か?

住宅基準は? 小田原市では4万8千円というが町も同じか?

A 町長 窓口は福祉事務所であり、基準もいろいろあります。

A 課長 受給世帯は94世帯

141人で基準はいろいろあるので、それよりも高い場合もあります。

Q 小児医療費助成事業で町長は、対象年齢の引き上げについて検討したいと答弁をしているが検討の内容は?

A 課長 第4次総合計画で議論して内容の拡充を検討していくと思います。

Q 24年度に実施することによのか?

A 町長 教育・福祉事業は本来、国が実施するべきものであると思います。優先度の高い順位の事業で、重要度の高いものから実施していきます。

介護健康部門

Q 地域自殺対策緊急強化事業などのような対策が行われているのか?

A 課長 全国で毎年30,000人以上死亡していますが昨年度、国からの予算がついたこと



で、自殺防止の講演会やパンフレットの配布等、防止対策を実施しました。

ト・のぼり等の作成を実施します。

Q 介護保険特例交付金の来年度の見直しはどうなっているのか?

A 課長 今年度から介護保険料はきつくなるので、23年度に第5次計画で引き上げを検討している。高齢者率は32%を若干超えた状況です。

A 課長 今年度から介護保険料はきつくなるので、23年度に第5次計画で引き上げを検討している。高齢者率は32%を若干超えた状況です。

A 課長 総務民政常任委員会 委員長 青木 厳

A 課長 第4次総合計画で議論して内容の拡充を検討していくと思います。

Q 24年度に実施することによのか?

A 町長 教育・福祉事業は本来、国が実施するべきものであると思います。優先度の高い順位の事業で、重要度の高いものから実施していきます。

2月15日 第13条

(議会図書室の設置)
(議会事務局の体制整備)

2月15日 第12条

(議会図書室の設置)

2月15日 第11条

(議会の組織)

3月15日 第14条

(議員研修の充実)

4月18日 第17条

(議員の定数)

委員会報告

議会基本条例制定に関する特別委員会活動報告5

当委員会の活動内容についてお知らせします。

を開催することを規定

2月15日 第12条

議会が、社会情勢の変化や新たな諸問題に迅速かつ柔軟に対応し、問題解決のため必要な処置を講ずる。

意見交換会の開催要項は別途議論し、定めることとした。

議会は、議員の政策形成・立派能力向上のためによる研修や視察などの啓発努力を促し、あらゆる機会を捉えたサポートに努める。

議員報酬の改正に当たっては、議員の活動、役割、責務を考慮し、社会状況や町民の客観的意見等を参考に決定することを規定

3月15日 第15条

(議会広報活動の充実)

4月18日 第19条

(議員の政治倫理)

議会図書室は、必要な図書の充実を図り、議員の調査研究のために有効活用することを規定

町長等は議員研修への協力義務を規定

議員報酬の改正に当たっては、議員の活動、役割、責務を考慮し、社会状況や町民の客観的意見等を参考に決定することを規定

議員は、町民全体の代表者としてその倫理性を常に自覚し、町民の疑惑を招くことのないよう行動し、常に公平・公正な姿勢を保持しなければならない。

委員長 岩本 克美

議会事務局は、議員活動を積極的に支援できる体制を確立する。

町長等は、議会または議員の自己研鑽、能力向上のための活動に、情報提供・財政措置など、必要な措置を講ずることを規定

議員は、町民全体の代表者としてその倫理性を常に自覚し、町民の疑惑を招くことのないよう行動し、常に公平・公正な姿勢を保持しなければならない。

委員長 岩本 克美

議会事務局は、議員活動を積極的に支援できる体制を確立する。

町長等は、議会または議員の自己研鑽、能力向上のための活動に、情報提供・財政措置など、必要な措置を講ずることを規定

委員長 岩本 克美

議会は、町民への報告と意見交換の場として「議会報告会」

議会は、町民への報告と意見交換の場として「議会報告会」

